

操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

オペレーティング プロセスガイド

安全運転のために

●移動式クレーンの運転には資格が必要です。

つり上げ荷重	運転
1トン以上 5トン未満	技能講習
5トン以上	運転免許

・車両走行には大型特殊自動車運転免許が必要です。

●取扱説明書を読んで操作方法を理解しましょう。

●取扱説明書はいつでも読めるよう、運転室内に保管しましょう。



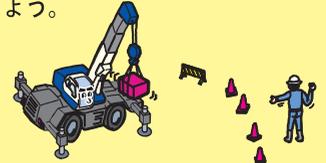
・誤った機械の操作や点検・整備は、機械の損傷や人身事故の原因になります。

●点検・整備を十分に行ないましょう。



・日常の点検・整備をおろそかにすると、機械の寿命を縮めたり、思わぬ事故を起こしたりします。

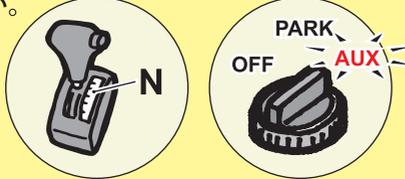
●作業中、通行人や車両に危険が生じないように対処しましょう。



・作業現場内に関係者以外の車両や人などが入ると、接触事故や人身事故の原因となります。

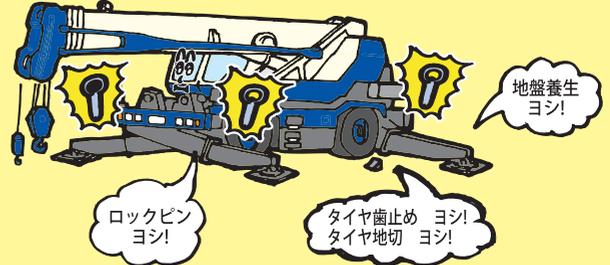
作業準備

●トランスミッションを「N」にし、パーキングブレーキを「AUX」にしてください。



・守らないと、思いがけず車両が動くことがあります。
・アウトリガを設置したあとは、パーキングブレーキを「PARK」にしてください。

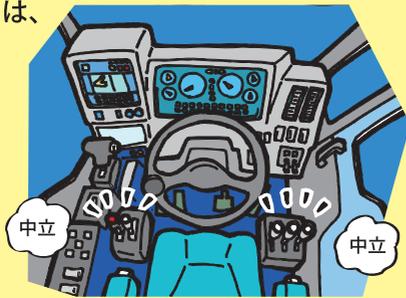
●アウトリガは最大に張り出し、車両を水平に設置してください。



ロックピン ヨシ!
タイヤ歯止め ヨシ!
タイヤ地切 ヨシ!

地盤養生 ヨシ!

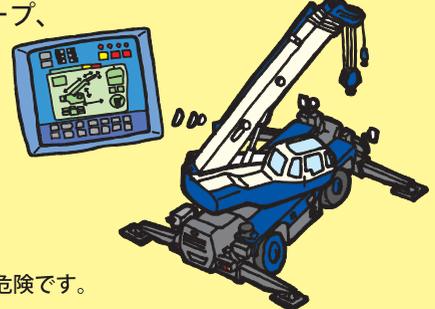
●PTOを接続するときは、操作レバーが中立ですべてのスイッチが正しい位置になっていることを確認してください。



中立

中立

●ウインチ用ワイヤロープ、AML（過負荷防止装置）その他安全装置など点検を行ってください。



・点検を怠ると安全装置や機械の異常を発見できず危険です。

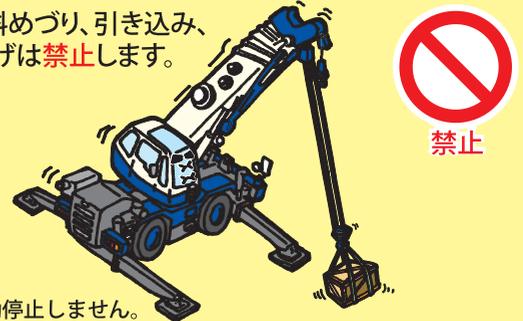
作業

●AML（過負荷防止装置）に作業状態を正しく登録してください。



登録ヨシ!

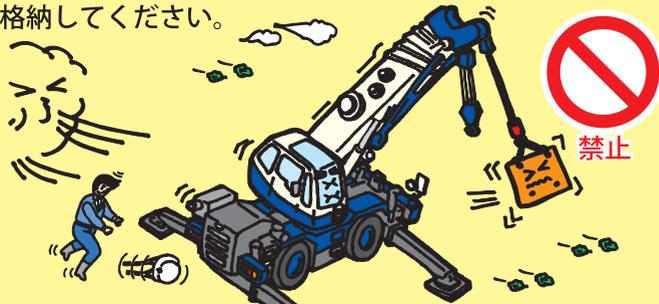
●荷の横引き、斜めづり、引き込み、無理なつり上げは禁止します。



禁止

・過負荷でも自動停止しません。

●強い風が吹くときは、作業をやめて、ブームやジブを格納してください。



禁止

・詳細は取扱説明書を参照してください。

●作業姿勢のまま運転席から離れないでください。



禁止

離れるときは・・・
・荷を降ろす
・ブームを縮小する
・エンジンを停止する
・ドアを施錠する

荷をオロせ!

操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

オペレーティング プロセスガイド

走行準備

- 車両制限令の通行条件を遵守してください。



・D条件適合車は、走行できる時間帯が限られています。

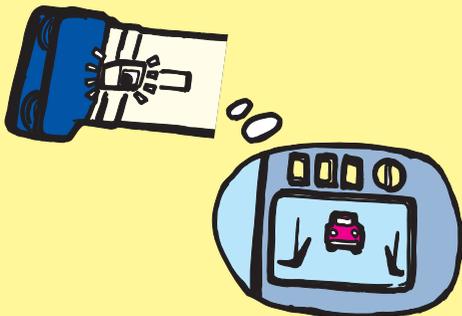
- アウトリガを完全に格納し、ロックピンで固定してください。



- 安全な視界を確保できる位置にミラーを調整してください。



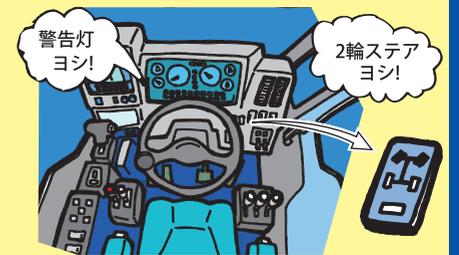
- 視界確認補助用カメラの写りが正常であることを確認してください。



- タイヤの空気圧、異常な摩耗や傷を点検してください。
- ホイールナットのゆるみ、ホイールの亀裂を点検してください。



- ステアリング等の操作スイッチの位置が適正になっていることを確認してください。
- 警告灯および表示灯が正常であることを確認してください。



・エンジン始動後、各警告灯が消えていれば正常です。

道路走行時の注意

- 特殊ステアリングモードでの走行を**禁止**します。



・通常ステアリングモードと動きが異なり危険です。

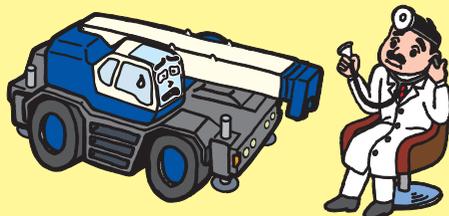
- 長い下り坂では、フットブレーキを使いすぎないでください。過熱によりブレーキがきかなくなります。



・適切なシフト位置を選択する
・補助ブレーキを併用する

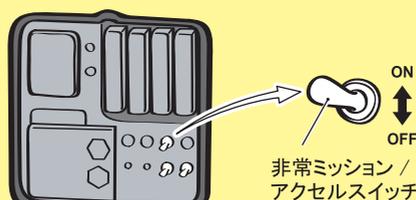
非常時の処置

- 計器、ランプ、ブザーが異常を示したときは・・・



・安全な場所に停車してください。
・不具合現象を確認し、適切な処置をしてください。

- トランスミッション操作異常時は・・・



・非常ミッション/アクセルスイッチを使って、安全な場所へ移動してください。
・詳細は取扱説明書の「非常時の処置」を参照してください。

- 非常操作スイッチを「非常用」にしてクレーン操作することは**禁止**します。



・非常時にクレーンを格納するときだけ使用してください。